御舘中通信

郡山市立御舘中学校　学校だより　No.1
令和５年4月6日　発行責任者　校長　芳賀　実

＜教育目標＞「夢」
＜重点目標＞「夢を持ち、その実現のために根気強く学び合い、支え合い、磨き合う生徒の育成」

令和５年度がスタートしました

柔らかな春の空気に包まれ、新年度を迎えました。
新２年生、３年生は気持ちを新たに登校して来ました。１年生は午後からの入学式に緊張した面持ちで参加し、７７年の歴史と伝統ある御舘中の生徒になりました。新入生１５名を加え、全校生４０名でスタートを切りました。
保護者、地域の皆様にはこれまで同様、御舘中の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

着任式、第１学期始業式、生徒集会実施

６日（木）の午前には、多目的ホールで転入職員の着任式と第１学期始業式、生徒集会を実施しました。６名の教職員が赴任し、新たな顔ぶれで令和５年度がスタートしました。また、着任式では、生徒代表として生徒会役員の滝田さんが歓迎のことばを述べました。

生徒集会では七海さん（２年）と古川さん（３年）が新年度の決意を発表し、生徒指導主事の中澤教諭から「３つのＣＨ＋１」（チャンス、チャレンジ、チェンジ、ピンチ）についての話がありました。

始業式校長式辞より

御舘の里の学び舎に春が訪れ、万物が躍動する季節を迎えました。
新２・３年生のみなさん、「進級おめでとう」。
気持ちを新たに今日という日を迎えたことと思います。３年生は最上級生、２年生は先輩と呼ばれる立場になりました。昨日、入学式の準備で登校した皆さんの姿を見ましたが、挨拶が大変立派で、てきぱきと行動している様子に感心させられました。
１学期のスタートに当たり、次のことにを大切に学校生活を送ってほしいと思います。それは、「今、ここ、自分」ということです。
今この時に、この場所で、自分がやれること・できることを精一杯やるということです。人間は、過去に戻ることはできません。一足飛びに未来に行くこともできません。常に今の連続です。目の前のことに全力を尽くしてください。
また、人間は生まれてくる時代も場所も自分で選ぶことはできません。御舘というすばらしい地域で育ち、この地で多くの人たちと出会い、御舘中で学んでいます。共に学ぶ仲間を大切にしてください。
最後に、自分の主人公は自分です。自分で決め、自分で行動する。自分からいろいろなことに挑戦する。自分で考え自分で道を選択する。ぜひ、自分自身を高めてください。
１年後、３年生は中学校を卒業しています。２年生は３年生になっています。どんな自分になりたいのか、目標をしっかり持ってこれからの中学校生活を送ってください。
令和５年度が皆さんにとって充実したすばらしい１年になることを祈念し、式辞といたします。